



助教授 前田 恭伸

MAEDA, Yasunobu 1961 年生まれ
筑波大学大学院社会工学研究科修了
博士（都市・地域計画）

1.略歴等

学歴	1983年3月	神戸大学工学部土木工学科	卒業
	1985年3月	筑波大学大学院修士課程環境科学研究科	修了
	1994年5月	筑波大学大学院博士課程社会工学研究科	修了
職歴	1986年4月～1989年3月	(株)東洋情報システム(現 TIS)	
	1994年6月～10月	(株)システム科学研究所	
	1994年11月より	静岡大学工学部システム工学科	
学会活動		日本リスク研究学会	理事
		人工知能学会、環境科学会、土木学会、Society for Risk Analysis、IEEE	
		他	
社会的活動	1999年～	浜松市公共事業評価委員会	
	2004年	水郷水都全国会議浜松大会実行委員会事務局長	
	2006年	はままつ水環境市民シンポジウム運営委員会	
		他	

2.研究専門分野

環境情報システム、環境評価、リスクアセスメント、リスクコミュニケーション、リスクマネジメント

3.代表著書

- ・ リスク学事典（日本リスク研究学会編：分担執筆），TBSブリタニカ，2000．
- ・ 環境リスクマネジメントハンドブック（中西準子他編：分担執筆），朝倉書店，2003．
- ・ Determinants of Trust in Industry, Government, and Citizen's Groups in Japan, **Risk Analysis**, Vol. 23, No. 2, pp. 303-310, 2003.
- ・ An Early Warning Support System for Food Safety Risks, **Lecture Notes in Artificial Intelligence**, to appear, Springer-Verlag.

4.メッセージ

これまで主に公共の視点から環境システム研究・環境リスク研究に携わってきました。ところが最近、ガバナンス、CSR、NPMなどの言葉に代表されるように、ビジネスと公共の間の考え方の相互乗り入れが進んでいます。このようなビジネスと公共の境界領域について、一緒に考えていければと考えています。